

住宅&住宅設備トレンドウォッチ

いま気になる
住宅設備

住宅&住宅設備トレンドウォッチ

窓に機能を付加する網戸と ロールスクリーン

2019.5.24

気温が上がり新緑が気持ち良い季節になると、窓を開け放して心地よい外気を室内に取り込みたくなります。けれども掃き出し窓、小窓、玄関といった開口部からは招かれざる客もやってきます。「虫」です。

高温多湿で虫も多い日本の風土に合わせて誕生したのが網戸で、国内の住宅での設置率は99%にも上ります。一般的なのはフラットな網戸ですが、独自のプリーツ形状の網戸を初めて開発したのが株式会社メタコ。国内外で販売を行う同社で広報を担当する尾上さんに、現代の住宅事情にフィットする網戸の選び方と断熱性能を高めるロールスクリーン選びについて話をお聞きしました。

大開口の窓や玄関にも設置可能な「プリーツ網戸」

外気を取り入れながら、蚊や蛾などの虫をシャットアウトしてくれる網戸は、夏の住空間に欠かせない必需品です。

ただ便利である一方で設計者にとっては「建築デザインにそぐわない」「使用しない季節は取り外しをするしかない」「収納場所がない」といった点が頭を悩ませるアイテムでした。「そんな設計者の不満を払拭したのが、1992年に弊社が開発したプリーツネットです。フラットな網戸は折りたたんで収納することができませんが、ネットをプリーツ形状にすることでパタパタと折りたたんで収納できるので、建築デザインの邪魔をせず、使わない時は左右に寄せて収納することが可能になりました」と尾上さんは話します。

近年はアウトドアリビングの人気も高まり、リビングとテラスを一体化させた大開口の建築デザインが増えています。同社のプリーツネットを使用した大開口用網戸は最大取り付け幅7.8mにまで対応するといい、こうした製品を選ぶことで、窓を閉めた時、網戸がスッキリと窓のフレームに収まります。さらに下レールが5mm以下であることからバリアフリーにも対応するといい、掃き出し窓だけでなく玄関ドアに設置可能な製品もあります。



写真1. 取付幅7.8mまで対応する「メタコプリーツネット侍風タンDEM」の設置例。折りたたんで収納できる点がプリーツ式網戸の大きな利点。

開閉可能な小窓用網戸で省エネをサポート

ZEH住宅の普及に伴い、高气密高断熱の建物は窓が小さくなる傾向があります。とはいえ、通風用に開口は確保したいもの。これまでは小窓に付けやすい網戸が限られていました。「そんな人にオススメしたいのが窓用収納網戸です。使いたい時だけ引き出して使える小窓用の網戸で、見込み幅は約23mm。埋め込みタイプならば木枠の中に収納できるので窓周りをスッキリと見せることができます」（尾上さん）。

湿気がこもりやすい、浴室や洗面所、キッチンの小窓に設置すれば、虫の侵入を気にすることなく自然換気ができます。エアコンや換気扇に頼りきりになるのではなく、網戸を上手く使いながら自然換気を取り入れるのもおすすめです。



写真2. 高气密高断熱の建物に適した小窓用網戸。使う時だけ引き出し、使わない時は収納できる。

断熱性能を高める和モダンロールスクリーン

1974年に日本で初めてロールスクリーンを開発・販売したのがメタコです。今では一般的となった「ロールスクリーン」という名称の名付け親でもあります。その後、商業空間や公共空間に対応したロールスクリーンを開発販売してきた同社。数年前に建築家の横内敏人氏の要望を受け、断熱性が高く、和のデザインに調和する住宅用のロールスクリーンの開発を開始。こうした設計者のリクエストに柔軟に対応し、現代の暮らしや環境に合わせたロールスクリーンを作りながら設置方法や納め方の相談にも応じています。

「現代の住宅は軒が浅いものが多く、建物のみで日射コントロールをするのが難しい現状があります。すると、どうしても窓周りで日射のコントロールをせざるを得ません。弊社は左右にガイドレールをつけることで、サイドからの熱を逃がさないロールスクリーンを開発しました。これにより冬季は窓からの冷気をかなり防ぐことができます。今後のテーマは夏の遮熱。遮熱性能のあるスクリーンの開発に力を注いでいくつもりです」(尾上さん)。



写真3. 断熱効果が高く、インテリアになじむように開発した「メタコロールスクリーン」。(「H邸」 建築設計＝横内敏人建築設計事務所)

住環境に合わせて進化する網戸とロールスクリーン。こうした製品の情報をストックしておくことで、新しい住宅のデザインや施主のライフスタイルに合わせた窓周りの提案ができそうです。

取材・文＝梶原博子

監修＝リビングデザインセンター OZONE

製品のご案内

障子の風合いと収納式の利便性を兼ね備えた日除け商品

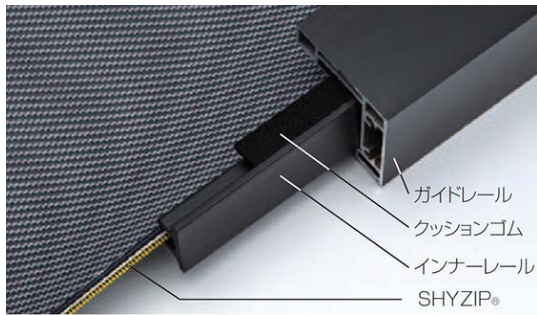


| | |
|--------|--|
| メーカー名 | 株式会社メタコ |
| URL | http://www.metaco.tokyo |
| 製品名 | メタコプリーツシェード |
| 素材・仕上げ | 不織布 防災品 3色(白/生成/抹茶) |
| サイズ | オーダー製品 片引き 幅：300～1300mm 高さ：380～2000mm 両引き 幅：600～2600mm 高さ：380～2000mm |
| 価格(税抜) | 幅900mm 高さ1800mm 24,400円(参考価格) |



防災仕様のプリーツスクリーンが太陽の光をやわらげ、窓との間に設けた空気層により効果的な光を取り入れながら遮熱を行えます。和紙を通したかのような柔らかい明かりを室内へ運び込みます。閉じた時にはスッキリコンパクトに収まるデザインとなります。紫外線遮蔽率も97%ありますので、室内への紫外線による影響を最小に抑えます。既存のサッシに簡単に設置できます。オーダー製品ですので、窓のサイズは小さいものから標準の開口部まで対応しております。

ファスナー仕様で断熱、完全遮光を叶えるロールスクリーン



メーカー名 株式会社 SHY

URL <http://www.shyzip.com>

製品名 ZIPscreen®

素材・仕上げ 本体：アルミ押し出し型材アルマイト仕上げ
生地：ガラス繊維PVCコーティング織物

サイズ 電動：W最大6mまで。最大55平米まで。
※上記を超えるサイズ、小さいサイズ、納まり詳細はお問い合わせください。
※手動仕様もございます。

価格（税抜） オーダーメイド仕様につき、まずはお問い合わせください。

SHYZIP® ファスナー仕様のロールスクリーン。生地両側に溶着されたファスナーが、ガイドレール内部のインナーレールという機構を通りながら、上下開閉します。室内を真っ暗にしたいという、完全遮光の要望に応えると同時に、室内の様子や明かりが室外に漏れず、プライバシーを守ります。ファスナーは抜け止めの役割を果たし、気圧の変化や人為的に生地に負荷がかかっても、生地はガイドレールから脱落せず、傾斜面への設置でもサッシと平行な美しい納まりを実現します。スクリーンを閉じた際に、窓との間に密閉度の高い空気層が生まれ、断熱効果が期待できます。